

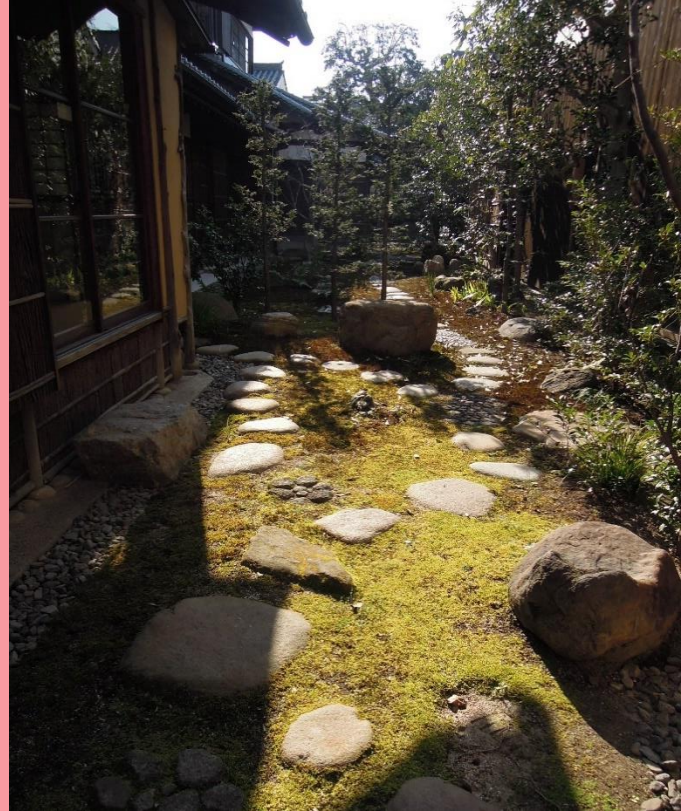


奈良町にぎわい通信

Vol.24

二〇一七・清明〜穀雨

発行
奈良町
にぎわいの家





ボールじゃないよ。味噌玉だよ。

😊 春休みの子どもたち 😊

お米とぎ、ざっざっ！



みんなでみそ作り



かまど体験

四季の茶会〜増田宗津社中



釣釜でのお点前。

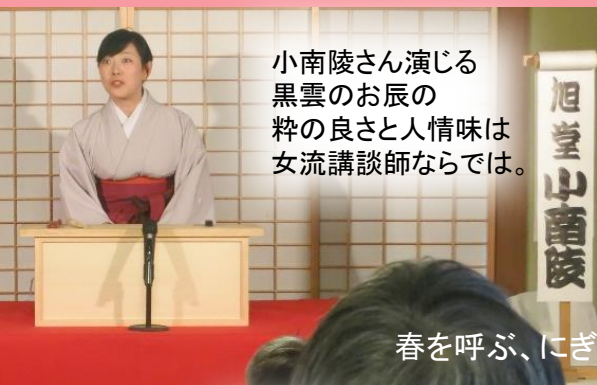


冷たくない？

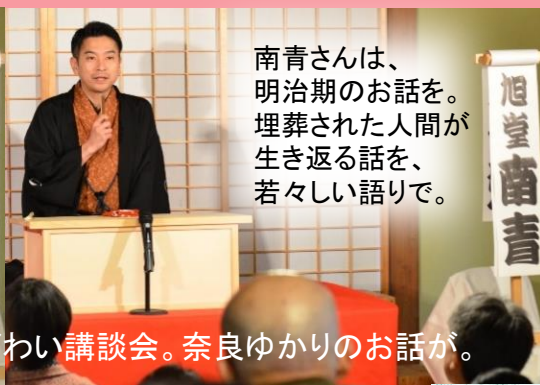


史料保存館コラボ企画・タイムトラベル奈良町
「月ヶ瀬梅溪」 1922年に初めて国が指定した名勝地であり、
多くの文人に愛されたことなど、史料と共に解説いただきました。

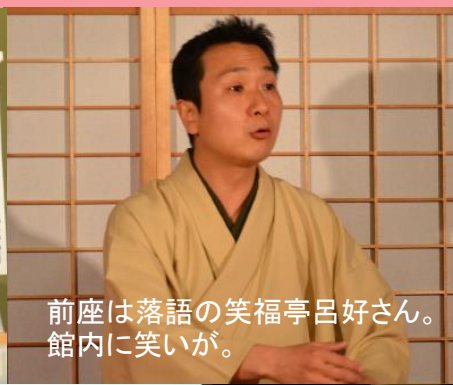
奈良町にぎわいの家 3月のイベントから



小南陵さん演じる
黒雲のお辰の
粋の良さと人情味は
女流講談師ならではの。



南青さんは、
明治期のお話を。
埋葬された人間が
生き返る話を、
若々しい語りで。



前座は落語の笑福亭呂好さん。
館内に笑いが。

春を呼ぶ、にぎわい講談会。奈良ゆかりのお話が。

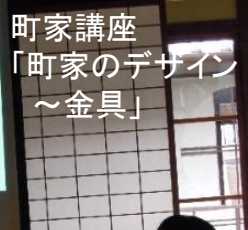
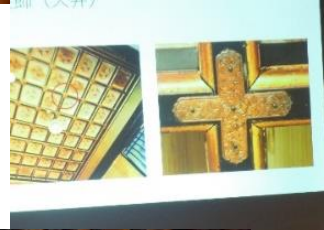


まずは歩く道の
レクチャーから。



にぎわい歩き、
通りまーす。

講座の後で
実物鑑賞↓



町家講座
「町家のデザイン
〜金具」



〜奈良七口の綿町から中街道へ



渡邊有佳子先生に、
当館の金具について
のお話を。デザインも
造りも面白いんです！

奈良町にぎわいの家・2年間(2015.4~2017.3)の来館者ノートより

2015.4.18に開館してより、多くの皆様に来館いただきました。当館では離れに「感想ノート」を置いて、自由に書いていただいています。これまでの7冊のノートの声を、ほんの一部ですが、ご紹介します。

-  「ならまち」の宝のひとつだと思います。しかも無料で開放してくれるなんて！！大事にしたい...と思います。(一市民)
-  にぎわいの家は本当ににぎわっていました。すごく昔の感じがしました。たたみがきれいだった。(大阪・小学生)
-  いつもここに来てしまいます。都会に疲れているのかも。京都とは違った良さがあったいいですね。
-  めいろみたいで、ごうていだったのでおどろいてしまいました。いつか自分でYOUTUBEに自分でアップするときに来るので、そのときここをしょうかいしたいです。(小3)
-  ただ良かった、良かったの一言。心がもって行かれたみたい。
-  着物がきられたり、昔の道具を見てすごいなと思いました。奈良がステキで感動しました。(中学生)
-  (テレビ朝ドラ)「あさがきた」の世界みたい！奈良、最高！
-  ふと目に入り入館したら、町家奥の深さに感動しました。これからも素敵な行事やイベントをして楽しませて下さい。
-  春に三度来させてもらい、今日は仕事仲間と来ました。日頃のストレスがすーっとぬけました。また必ず来ます。案内の方もとても親切で嬉しかったです！！
-  クーラーなんてついていないのに、ひんやり涼しいですね。時代は変わっても変わらないものって確かにあるなと感じることができました。



 →当館は今年100年。
100年記念イベントに注目下さいね！

つし2階アート企画vol.9 「SCALE」トーク&ワークショップ開催！

つし2階という空間を意識してオリジナル・アニメーションを制作くださった、中国の作家、ハオ・シュアンシュアンさんが来日、キュレーターの中野温子さんと中国、日本と離れた環境でやりとりしながらの共同制作の様子を伝えてくれました。2分の作品に600枚描かれたとのこと！その後、子どもたちと一緒に絵を描きました。爽爽さんの絵に子どもの絵が重なり、想像力も楽しい作品が完成しました！



アニメには庚申さんも登場。



爽爽さん(右)と中野さん



爽爽さんの「オレンジ」おばけを
子どもの描いたおばけが
食べる？！



奈良町にぎわいの家 二十四節気葉書 ~清明~

奈良の墨屋の軒先に燕が帰ってきましたよ、春、清明の頃に。



あをによし奈良の墨屋の軒先に
つばめ帰りぬ清明の頃

オリジナル節気短歌
喜多隆子(歌人)
節気マーク・
はがきデザイン
金田あおい(藍寧舎)

事務局だより

2017
穀雨号

季節を感じるころ

事務局長 藤野正文

4月のお花見の季節は、ひとかた
晴れやかな気分になります。が、それ
もあつという間で、節氣でいうと、
早くも、すべてのものが春の息吹を
謳歌する「清明」から、春の柔らかな
雨の「穀雨」に、そして五月の連
休は「立夏」にと、気分的に季節は
あわただしく変化しますね。

この約十五日ごとの節氣の微妙な
変化を体内時計に組み込むには、日
々の中で余裕のある時間をほんの少
しでもつくって、雲の動き、風の流
れ、土や草の匂い、鳥の声、太陽の
傾き、日差しの変化、月の満ち欠け、
梵鐘の音、季節ごとの食材などを愉
しむ、慈しむ気持ちを持たないとダ
メかもしれない。

自らそんなことを思うと、昔の日
本人は、国土の穏やかな自然の微妙
な変化の中で、なんと細やかな、繊
細な感覚で自然に接し、日々のくら
しを送ってきた、愉しんできたんだ
と感心します。

そんな日本人の遺伝子を持っている
はずですが、ほんの最近のデジタ
ル化、グローバル世界、強烈な劇場
型社会、経済優先競争社会の中で、
残念ながら自然を愉しむ余裕の時間
の持ちようがなくなってしまうそう

です。

奈良町にぎわいの家の中庭では、
苔の新芽が育ち始め、ミミズが動
き出し、名もわからない小さな雑
草が生え始めました。くろがねも
ちの木は葉っぱを落とし始め、ま
た、困ったことに、どこからか野
良猫が中庭に侵入するようで、お
しつこの匂いが漂います(笑)。
裏庭では、ほんの少し前まで菜の
花が咲き誇っていました。また、
館内では各所に季節の花々が活
けてあります。

にぎわいの家で気軽に自宅のよ
うにたたずんでみてください。静
かな午前中がおすすめかと思いま
す。縁側で、畳で足を延ばして、
自然を愉しむ心の余裕を、全ての
ものを慈しむ至福の時を、無心にな
れる時を持ちたいものです。

海外のお客様との
ふれあいから



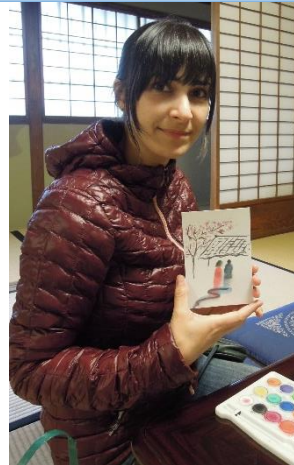
絵手紙体験中のオランダからのお二人。



蔵展示の磯城野高校美術部作品を
絶賛して作者にサインを求めている、
ブラジルのお客様。



今年も着物コーナーは大人気！時々、
スタッフがお手伝いを。雛人形を背景に
写真を撮影されていました。



漢字も入れて出来上がり！



奈良町にぎわい通信vol.24

制作...奈良町にぎわいの家管理共同体
発行人...二十軒起夫
編集・構成...おの・こまち
表紙デザイン・レイアウト...福田昭一
撮影...奈良町にぎわいの家スタッフ

奈良町にぎわいの家 9:00~17:00 水曜日・休館
〒630-8333 奈良市中新屋町5 TEL 0742-20-1917

nigiwainoie@gmail.com

<http://naramachi-nigiwainoie.jp/>



書...逢香

奈良町にぎわいの家
オリジナル節氣マーク



清明

4/4~19



穀雨

4/20~5/4

今年は桜の開花が遅かったですね。その分、長い「春」を
味わえたのでしょうか？
穀雨が終われば...暦の上の
夏はすぐ。